

INFORMATION

インフォメーション

■乗下船について

ベルゲンのターミナル内には手荷物ロッカーがございます(有料)。荷物のチェックインは13時から可能です。乗船手続きは15時から、乗船は16時からとなります。乗船前まで専用ラウンジにてドリンクとスナックをご用意しておりますのでお寛ぎいただき、避難訓練の説明にご参加ください。客室は18時からご利用いただけます。ベルゲンで下船の際はターミナル内の手荷物ベルトにスーツケースをお届けいたします。

○フッティルテン・ターミナル(ベルゲン)
Hurtigruten Terminal, Nøstegaten 30, N-5010 Bergen

■気温

ノルウェーの国土は南北に細長く、南部と北部では気温に差があります。沿岸部はメキシコ湾流の影響で真冬でも0度前後と緯度の割に気温は高めです。下表参照。

■屋外での服装

【春】重ね着で体温調整を一度の航海で冬の寒さから夏の暑さまで経験することがあります。防水仕様の暖かなジャケットとズボン、ウールの上着、暖かい靴下、暖かいスカーフ、冬用ブーツ、帽子と手袋などで、重ね着で脱ぎ着して調整を。



【夏】変わりやすい気候に対応 海沿いの夏の気候は変わりやすいので、Tシャツ、短パン、サンダルに加えて、耐水性のある軽いウィンドブレーカーと暖かい上着をご用意ください。日よけ用の帽子、ハイキングシューズや手袋もあるといでしょう。



【秋】薄手の服で重ね着を 太陽の光はまぶしいですが、さわやかで涼しい気候が続きます。薄手の服を重ね着しましょう。防風・防水のウィンドブレーカーとズボン、ウールの上着、帽子、手袋、軽い登山靴など。暖かい服もお忘れなく。



〈昼間の平均気温〉

寄港地名	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
トロムソ	-3.8	-3.1	-1.0	1.7	6.1	11.0	13.7	12.5	8.4	3.3	-1.0	-3.0
トロンハイム	-1.6	-0.7	2.1	5.1	10.5	13.2	15.3	14.9	11.3	6.7	1.8	-1.1
ベルゲン	2.7	3.0	4.9	8.0	12.9	15.1	16.6	16.3	13.3	9.8	5.8	3.3

【冬】防寒はしっかりと 冬は非常に寒くなるので、ダウンなど厚手の冬用ジャケット、ウールの上着、帽子、手袋、マフラー、冬用ブーツで防寒対策をしっかりと。重ね着をして暖かくすることをおすすめします。着脱可能なスパイクは船内で販売しています。



■船内のドレスコード

船内では普段どおりの服装でお過ごしください。夕食時に着替えるお客様もいらっしゃいますが、ドレスコードはカジュアルです。

■白夜・極夜

5月から8月にかけて日が短くなり、特に北極圏では2カ月間太陽が沈まない白夜という現象が見られます。一方、真冬には一日中太陽が昇らない極夜も。いずれも北極圏ならではの不思議な体験ができます。
(白夜)トロムソ 5月19日~7月26日
(極夜)トロムソ 11月28日~1月14日

■日照時間 (出典 <https://www.timeanddate.com/>)

月日	ベルゲン		トロムソ	
	日出	日没	日出	日没
1/1	9:44	15:39		極夜
2/1	8:55	16:49	09:25	14:30
3/1	7:39	18:04	07:11	16:43
4/1	7:04	20:22	05:50	19:48
5/1	5:35	21:37	03:22	22:04
6/1	4:24	22:49		白夜
7/1	4:16	23:08		白夜
8/1	5:15	22:12	02:18	23:15
9/1	6:31	20:44	04:59	20:25
10/1	7:43	19:12	06:57	18:08
11/1	8:01	16:41	08:08	14:45
12/1	9:16	15:38		極夜

■電源

220ボルト/50ヘルツ、プラグは丸ピンが2つ(Cタイプ)。日本の電化製品を使用するには専用プラグ(Cタイプ)が必要です。自動変圧器の付いていない機器は変圧器をご利用ください。

■支払い

○船内通貨
ノルウェークローネ(NOK)です。主要通貨は船内でも両替が可能です。

○クレジットカード
VISA、アメリカン・エクスプレス、マスターカード、ダイナースクラブがご利用いただけます。クレジットカードを

一度登録すれば、船内での支払いもルームキーで済ませられます。登録はレセプションにお問い合わせください。



○チップ

基本的にチップは不要です。もし特別なサービスを受けたと感じになったら、心づけをご用意いただければ幸いです。チップボックスと封筒はレストランにあります。

■インターネット

船内ではWi-Fiをご利用いただけます(有料)。詳しくはレセプションにお問い合わせください。

■言語

船内の公用語はノルウェー語と英語です。エクスカーショントも同様です。

■食事

朝食は7時30分から、昼食は12時から、夕食は18時からご提供いたします。ベルゲン出発日の夕食はビュッフェとなります。追加料金でアラカルトレストランもご利用いただけます(要予約)。ロフォーテン号、ウェステローレン号、スピッツベルゲン号を除く。カフェのご利用は有料となります。

■医療

医師は乗船していませんが、乗組員は応急処置の訓練を受けています。船は陸地近くを航行しており、緊急の医療支援を要請することもあります。

■ポーターサービス

スーツケースの運搬はクルーズ料金に含まれておりません。ご自身でお願いいたします。ベルゲンのターミナルでのみ運搬を承ります。

■安全について

乗船時には必ず避難訓練にご参加いただけます。ベルゲンとキルケネスの出港前に実施します。各港では多くの車が乗降しますので通行にご注意ください。

■ショップ

どの船にも高品質の商品を揃えたショップがあります。ノルウェー発ブランドの衣類やアウトドア用品、お土産などを販売しています。洗面用品の品揃えも充実しております(ロフォーテン号のみカフェで販売)。

■エクスカーシオン(現地ツアー)

エクスカーシオンは乗船前のご予約をおすすめいたします。出港の4週間前まで(クレジットカード払いの場合は2週間前まで)ご予約が可能です。船上でのご予約の場合、お支払いはNOKとなります。

■喫煙

喫煙は屋外デッキの所定の場所をお願いいたします。船内での喫煙は固く禁じられています。

「世界で最も美しい船旅」ノルウェー沿岸に行く

HURTIGRUTEN

フッティルテン



SINCE 1893



WELCOME TO NORWAY - AND HURTIGRUTEN

豊かな自然が息づく、美しい海岸線をたどる ノルウェーの誇り、フッティルテン

フッティルテンは、130年以上前、ノルウェーの海岸沿いに住む人々の生活の足としてスタートしました。現在は、フィヨルドの絶景や北極圏の白夜、オーロラなどに会う「世界で最も美しい船旅」として知られます。この美しい自然を守るために、フッティルテンは世界中の旅行業界で初めて使い捨てプラスチックの使用をやめました。2023年までには、客船の動力源を環境にやさしいLNG(液化天然ガス)と電気に切り替えます。船内で提供する食事は毎日地元で仕入れた新鮮な食材を使用し、サステナブル(持続可能)な旅を目指しています。寄港地では、ハイキングやボート、犬ぞりなど多彩なアクティビティやツアーをお楽しみいただけます。案内役は熟練のエクスペディションチーム。地元の人々と触れ合い、文化を知り、大自然やそこに生きる野生動物について知る貴重な機会となるはずです。

HISTORY

始まりはフィヨルドの村々をつなぐ定期航路

かつてノルウェーの西岸に点在する村々は、険しいフィヨルドが連続する特異な地形に阻まれ、お互いの行き来には困難が伴いました。しかし1893年、リカルド・ウィット船長が船便の定期運行を開始したことで、各地のアクセスが便利になりました。最初の航路はトロンハイムからハンメルフェストの間。のちにベルゲンからキルケネスへと航路を拡大し、両港の間を、当時としては最速の7日間で結んだことからフッティルテン(沿岸急行船)と名付けられたのです。

それから130年以上を経た現在、毎日12隻の船が、往復12日間でノルウェー沿岸の34の港を航行中。それだけでなく、南極、グリーンランド、スヴァーバル、アイスランド、カナダ、北西航路、アラスカ、中南米などを訪ねるクルーズも実施しています。



© HURTIGRUTEN

EXPEDITON TEAM

案内役は自然と文化のエキスパート

フッティルテンでの航海中、頼りになるのはホテルマネージャーやサービスクルーだけではありません。歴史や生物学、地理、アウトドアアクティビティなどのエキスパートを集めたエクスペディションチームが、かけがえない思い出づくりのお手伝いをします。例えば船内では、寄港地の自然や文化などに関するレクチャーの講師や参加型アクティビティのリーダーを務めます。また、寄港地でのツアーのガイドを務めるのも彼ら。豊かな知識と経験を持つ彼らが、素顔のノルウェーをご案内します。



© ØRJAN BERTELSEN

CRUISE SCHEDULE

— 世界で最も美しい船旅 —

クルーズスケジュール

フッティルーテンの船はノルウェー北西岸約2400キロメートルを12日間かけて往復します。

往路と復路では同じ寄港地でも寄港時間が異なるため違った魅力を発見できます。フィヨルドが続く海岸線では、美しく雄大な大自然の絶景をご覧いただけます。

おもな港には数時間停泊しますので

街歩きや豊富なエクスカーションをお楽しみください。



TIME TABLE 時刻表

北行き

(ベルゲン発～キルケネス着)

日	港	11月1日～5月31日		6月1日～8月31日、 9月1日～10月31日	
		到着	出発	到着	出発
DAY 1	ベルゲン	—	20:30	—	20:30
DAY 2	フローロ	02:45	03:00	02:45	03:00
	モーロイ	05:15	05:30	05:15	05:30
	トルヴィーク	08:20	08:30	08:20	08:30
	オーレスン	09:45	20:00	09:45	10:00
	ガイランゲルフィヨルド(夏)	—	—	14:25	15:45
	ヨールンフィヨルド(秋)	—	—	12:15	15:45
	オーレスン	—	—	19:00*	20:00
DAY 3	モルデ	22:35	23:05	22:35	22:15
	クリスチャンスン	02:45	03:00	02:45	03:00
	トロンハイム	09:45	12:45	09:45	12:45
DAY 4	ロルヴィーク	21:40	22:00	21:40	22:00
	ブレンネイスン	01:35	01:45	01:35	01:45
	サンネスショーエン	04:35	04:50	04:35	04:50
	ネスナ	06:00	06:10	06:00	06:10
	オルネス	10:00	10:10	10:00	10:10
	ボードー	13:15	15:20	13:15	15:20
	スタムスン	19:15	19:40	19:15	19:40
DAY 5	スヴォルヴァール	21:20	22:15	21:20	22:15
	ストックマルクネス	01:30	01:40	01:30	01:40
	ソルトラン	02:55	03:10	02:55	03:10
	リソイハムン	04:35	04:50	04:35	04:50
	ハシュタ	07:10	07:45	07:10	07:45
	フィンスネス	11:00	11:30	11:00	11:30
DAY 6	トロムソ	14:15	18:15	14:15	18:15
	シェルヴォイ	22:10	22:25	22:10	22:25
	オクスフィヨルド	01:50	02:00	01:50	02:00
	ハンメルフェスト	05:05	05:45	05:05	05:45
	ハーヴォイスン	08:30	08:45	08:30	08:45
	ホニングスヴォーグ	10:55	14:30	10:55	14:30
	ショレフィヨルド	16:40	17:00	16:40	17:00
DAY 7	メーハムン	18:55	19:15	18:55	19:15
	ベルレヴォーグ	22:00	22:10	22:00	22:10
	ボーツフィヨルド	00:00	00:30	00:00	00:30
	ヴァルドー	03:30	03:45	03:30	03:45
	ヴァドソー	06:55	07:10	06:55	07:10
	キルケネス	09:00	—	09:00	—

夏：ベルゲン出発6月1日～8月31日は、ガイランゲルフィヨルドクルーズとなります。
秋：ベルゲン出発9月1日～10月31日はヨールンフィヨルドクルーズとなります。

*オーレスン到着18:00(ベルゲン出発9月1日～10月31日)

南行き

(キルケネス発～ベルゲン着)

日	港	11月1日～12月31日	
		到着	出発
DAY 7	キルケネス	—	12:30
DAY 8	ヴァルドー	16:05	17:00
	ボーツフィヨルド	20:00	20:30
	ベルレヴォーグ	22:25	22:35
DAY 9	メーハムン	01:20	01:30
	ショレフィヨルド	03:25	03:35
	ホニングスヴォーグ	05:45	06:00
	ハーヴォイスン	08:00	08:15
	ハンメルフェスト	11:00	12:45
	オクスフィヨルド	15:50	16:05
DAY 10	シェルヴォイ	19:30	19:45
	トロムソ	23:45	01:30
	フィンスネス	04:20	04:40
	ハシュタ	08:00	08:30
	リソイハムン	10:45	11:00
	ソルトラン	12:30	13:00
DAY 11	ストックマルクネス	14:15	15:15
	スヴォルヴァール	18:30	20:30
	スタムスン	22:15	22:30
	ボードー	02:30	03:30
DAY 12	オルネス	06:25	06:35
	ネスナ	10:25	10:35
	サンネスショーエン	11:45	12:15
	ブレンネイスン	15:00	17:25
DAY 13	ロルヴィーク	21:00	21:30
	トロンハイム	06:30	09:30
	クリスチャンスン	16:30	17:30
	モルデ	21:15	21:45
DAY 14	オーレスン	00:30	01:20
	トルヴィーク	02:35	02:45
	モーロイ	05:45	06:00
	フローロ	08:15	08:30
DAY 15	ベルゲン	14:45	—

※スケジュールは2023年2月現在のものです。予告なく変更となる場合がございます。あらかじめご了承ください。

※掲載のスケジュールは往復12日間コースのものとなります。一部の運行スケジュールや寄港地が季節により異なります。

SPRING

春

芽吹きシーズン 南北で3つの 季節を味わう

多くの植物が芽吹く季節。日照時間も長くなり、風景を存分に楽しめます。南北に長いノルウェーだけに、南部では夏の気配や春の芽吹きを楽しみ、北部では雪の景色を堪能するなど、3つの季節を感じられることも。4月は雄大なリングェンフィヨルドを訪れます。5月17日の独立記念日は、各地でパレードなど華やかなイベントが行われます。



SUMMER

夏

沈まない太陽の下 アクティブに 自然を満喫する

24時間太陽が沈まない白夜を楽しめる夏は、目いっぱい観光するのに最適な季節。緑も豊かで、カヤックやハイキングなど自然を満喫できるアクティビティも充実しています。もちろんデッキでのんびりするにも最適な季節。6月から8月にはユネスコの世界自然遺産にも登録されているガイランゲルフィヨルドも訪れます。



春クルーズのポイント

- 1クルーズで3シーズンを体験
- 雪山と春の陽光
- 日照時間が長いので風景を満喫できる
- 5月17日(建国記念日)はノルウェー各地が祝賀ムード



© ASLAK TRONRUD

Which season

フッティールーテンで



© ROLF KONGSRO

夏クルーズのポイント

- 24時間太陽が沈まない白夜
- 世界遺産ガイランゲルフィヨルドクルーズ
- 緑豊かな自然を満喫
- 夏ならではの豊富なアクティビティ

秋クルーズのポイント

- 色鮮やかな紅葉のシーズン
- 静寂に包まれたヨールンフィヨルドクルーズ
- オーロラシーズン到来
- さわやかな気候の中をハイキング



© SHUTTERSTOCK

will you choose?

出会うノルウェーの四季

冬クルーズのポイント

- オーロラのベストシーズン
- 白銀の世界を楽しむ
- 24時間日が昇らない極夜
- クリスマスや大みそかなどのイベント



© AGURTXANE CONCELLON

AUTUMN

秋

木々が色づき 色彩にあふれた 山々を歩きたい

9月から10月は、木々が色づき、山々に色彩があふれる季節。寄港地でハイキングや登山などを楽しむのに絶好のシーズンです。静寂に包まれるヨールンフィヨルド航行もハイライトのひとつ。実りの季節でもあり、とれたてのきのこなどが農場から船上へ届けられることもあります。9月からはオーロラが楽しめるチャンスも。



WINTER

冬

白銀の世界で カラフルに輝く オーロラを

11月から3月のノルウェーは、静寂に包まれた白銀の世界。一日中太陽が昇らない極夜、夜空に輝くオーロラなど、大自然を体験できる最高の季節です。周囲の光から離れた船上は、オーロラ観賞には絶好のスポット。寄港地では犬ぞりに乗ったりというアクティブな楽しみ方もできます。各地でクリスマスマーケットも開催されます。



COASTAL KITCHEN

地産地消で味わうノルウェーの食

フッティルーテンではノルウェーならではの食をお楽しみいただけます。旬の食材を使った郷土料理や、有機農法の肉やチーズ、家庭に伝わるデザートなどをご用意。環境にやさしい方法で地産地消を続けること。それが、私たちが考える「サステナブル(持続可能)な食」なのです。



ノルウェークルーズ コース紹介



毎日届く新鮮なノルウェーの食材

船上のメニューは「ノルウェーのコースタル・キッチン(沿岸の台所)」をイメージ。新鮮なシーフードやトナカイの肉、旬のとれたて野菜などを、毎日寄港する港で仕入れています。ノルウェーの郷土料理や、手作りのデザートもお楽しみください。

(食材の一例)

- タラ、ホタテ、蟹、エビ、サーモン、北極イワナ、ムール貝など新鮮なシーフード
- トナカイの肉やラム肉、ジューシーなサーロインビーフなど
- 旬のとれたて野菜やベリー類
- ノルウェーの家庭で作られるデザート、ノルウェー産チーズ
- アクアビットなどノルウェーの地酒や地ビール

(郷土料理のメニューの一例)

- ハーブで焼いた干しタラの前菜
- ノルウェーサーモンのマリネ
- シガーフィヨルド産 北極イワナのグリル
- フィンマルク産 トナカイのステーキ
- レーロス産 オーガニック牛乳のプリン



往復コース

12日間

ベルゲン～キルケネス～ベルゲン



北行きコース

7日間

ベルゲン～キルケネス



南行きコース

6日間

キルケネス～ベルゲン



ビュッフェにコース料理 プレミアムメニューも

朝食と昼食はビュッフェ、夕食は3種類のコース料理からお選びください。ワンランク上のアラカルトレストランでは別メニューもお楽しみいただけます(別料金、船内で要予約)。気軽なピストロ&カフェでは、ハンバーガーやアイスクリームにパンケーキをどうぞ(一部の客船を除く)。



※ロフォーテン号、ヴェステローレン号、スピッツベルゲン号ではアラカルトメニューのご用意がありません。

ノルウェーの真髄にふれる「世界で最も美しい航路」

12日間かけて34の港をめぐるこのルートは、世界的なガイドブックで「世界で最も美しい航路」と称されました。航海距離は日本の国土の南北よりも長い約4600キロメートル。フィヨルドの絶景や白夜、オーロラなどの大自然はもちろん、バイキングからの歴史や先住民族サーミの文化など、ノルウェーの真髄にふれます。

ハイライトをめぐるショートトリップ

コンパクトな日程で、ベルゲンからキルケネスまでノルウェーのハイライトをめぐるコースです。最大の見どころはセロイスンデ、ラフテスンデ海峡、セブンシスターズ、トルグハッテンなどの絶景ポイント。日中から夕方まで航行するので、ゆっくりと堪能できます。トロムソの教会でのミッドナイト・コンサートや、ノールカップで朝食をとるツアーにもご参加いただけます。

ラフテスンデ海峡など忘れられない絶景に出会う

キルケネスからベルゲンまで、航路を南下するコースです。最大の見どころはセロイスンデ、ラフテスンデ海峡、セブンシスターズ、トルグハッテンなどの絶景ポイント。日中から夕方まで航行するので、ゆっくりと堪能できます。トロムソの教会でのミッドナイト・コンサートや、ノールカップで朝食をとるツアーにもご参加いただけます。



寄港地ツアーで深く知るノルウェーの食

サステナブルなノルウェーの食について、もっと知ってませんか。フッティルーテンでは食にまつわる寄港地ツアーをご用意しています。ハーブ&チーズ農家を訪ねたり、タラバ蟹の漁場を訪れたり。船上での食事がさらにおいしくなるはずです。



※ロフォーテン号、ヴェステローレン号、スピッツベルゲン号ではアラカルトメニューのご用意がありません。

- (例) ロフォーテン 農場訪問
- タラバ蟹サファリ



DAY 1

ベルゲン⇒

歴史ある港町から始まる 北行きクルーズ



フィヨルドクルーズへの
ゲートウェイ

ベルゲン

ハンザ同盟都市として繁栄したベルゲン。世界遺産のブリッゲン地区、魚市場、フロイエン山ケーブルカーなどの見どころは港の周辺に集中しています。フッティルテンのターミナルに行く前に散策を楽しんではいかが。

DAY 3

クリスチャンスン⇒ロルヴィーク

ノルウェー建国の歴史を 伝える美しい街並み



中世の面影が残る
魅力的な街

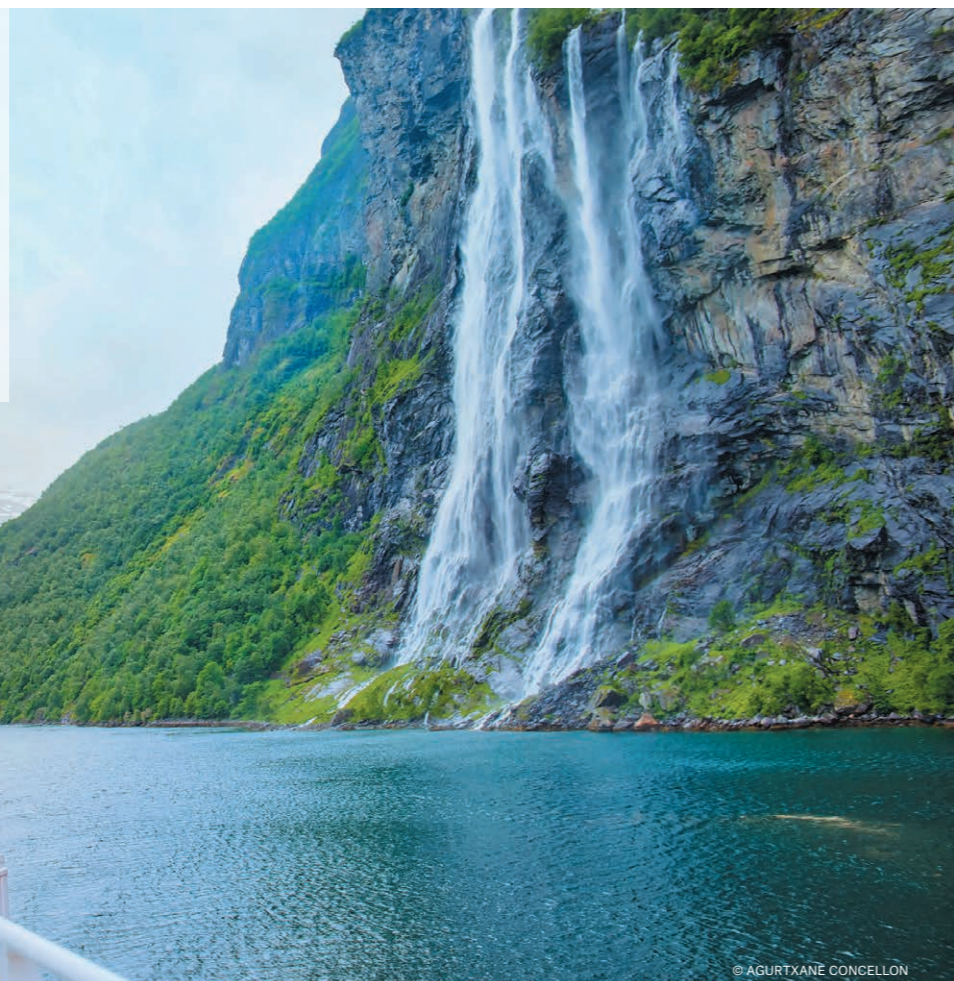
トロンハイム

10世紀にバイキングの王オーラヴ1世が築いたノルウェー最初の首都。歴史的建造物が多く残り、特にニデルヴァ川沿いにカラフルな木造倉庫が並ぶ風景が印象的。雰囲気の良いレストランやカフェも多く、散策が楽しい街です。

DAY 2

フロロー⇒モルデ

氷河が創り出した 雄大なフィヨルド



壮麗な建物は必見

ニーダロス大聖堂

1030年に戦死したオーラヴ2世を葬るため建てられた教会が起源。かつては北欧中から巡礼者が訪れる聖地でした。ロマネスク様式とゴシック様式が混在する壮麗な建物はトロンハイムのランドマーク的存在です。



DAY 4

ブレンネイスン⇒スヴォルヴァール

北緯66度33分の向こう、最北の地へ



北の海の覇者たちの
営みを知る

バイキングのタベ

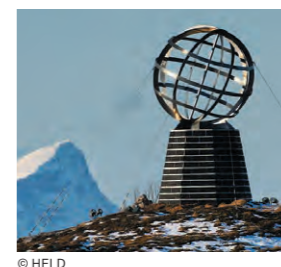
ロフォーテン諸島では、かつてこの地に住んでいたバイキングの暮らしを学ぶツアーを予定。ロフォートゥル・バイキング博物館を訪れて、彼らが行っていた儀式や、イノシシや蜂蜜酒など伝統的な食文化を体験します。



大自然のパワーを感じる

サルトラウメンの渦潮

北極圏に入れば北と北上すると、ボードーの少し手前、サルトラウメン海峡で渦潮が見られます。この渦潮は世界最速と言われ、日本の「鳴門の渦潮」が時速約20キロメートルのところ、時速50キロメートル近くに達することもあります。



貴重な瞬間をぜひ一緒に
北極圏通過儀式

早朝、船が北緯66度33分を通過するとそこは北極圏。その日のフッティルテネン船上では、海の神に扮したクルーによって伝統的北極圏通過儀式が行われます。儀式とはいえ肩肘張らない楽しいものなのでぜひご参加を！

ノルウェーで最も美しい街 オーレスン

1904年の大火で多くの建物が失われたオーレスンは、アールヌーボー様式の街並みを建設して復興を遂げました。美しい建物をめぐる気ままな町歩きはいかがでしょう。街を一望する展望台を訪れることもできます。



フィヨルドの静かな秋を満喫する ヨールンフィヨルド(秋)

9～10月は、ガイランゲルフィヨルドの南側にあるヨールンフィヨルドを航行します。周囲にそびえる山々、沿岸に点在する牧歌的な村々など、多くの船や観光客が訪れる夏とは一味違う穏やかな雰囲気魅力です。

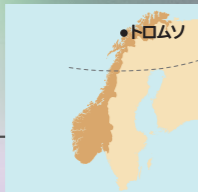
↑ 静かな海面に無数の滝が流れ落ちる絶景 ガイランゲルフィヨルド(夏)

6～8月は、蛇行しながら内陸へと深く入り込んだガイランゲルフィヨルドを航行します。波静かな海面の周囲には、緑の草木に彩られた500メートル級の山々がそびえ、そこから大小の滝が流れ落ちる絶景が見られます。



DAY 5

ストックマルクネス⇒シェルヴォイ

北の夜空に揺らめく
オーロラを追いかけて

© AGURTXANE CONCELLON

↑

地球と宇宙の神秘に触れる
オーロラ

どんだん夜が長くなる10月から3月にかけては、オーロラ観賞には絶好の季節。視界を遮るものがない海を北へと進む船の上で、真っ暗な夜空を見上げましょう。揺らめく光を見つければ、かけがえのない思い出となるでしょう。

★オーロラアナウンス

寒いデッキに出てオーロラを待つ必要はありません。毎晩スタッフが夜空を確認し、オーロラが出現したら船内放送でお知らせします。



© AXEL MOSLER

真夏の沈まぬ太陽
ミッドナイト・サン

夏の間は、さまざまな寄港地ツアーを楽しんで船に戻ってからも、太陽は地平線の上にあります。これが白夜です。北極圏を訪れるつかの間の夏、さわやかな気候と長い日照時間を大いに満喫しましょう。

北の大地の伝統を体験
犬ぞり

11～5月、北極圏は雪の季節。トロムソ近郊のクヴァールオイヤにて、ハスキー犬の引くぞりで雪原の滑走をお楽しみください。そりを楽しんだ後は、先住民サマーの人々が振る舞ってくれるコーヒーとケーキをいただきます。



© ØRJAN BERTELSEN

DAY 6

オクスフィヨルド⇒ベルレヴォーグ

「最果て」で出会う
荒々しい自然と伝統の営み

© HURTIGRUTEN

北の大地で育まれた伝統を知る
先住民サーミ文化体験

スカンジナビア半島北部の先住民である、サーミの歴史や文化に触れる寄港地ツアーです。夏はトナカイの放牧を行う家族を訪ね、自然とともに暮らすを体験。秋はサーミのシャーマンから彼らの暮らしの知恵を学びます。



© ØRJAN BERTELSEN

ヨーロッパ最北の
断崖絶壁
ノールカップ

ヨーロッパ最北端の岬、ノールカップを訪れる寄港地ツアーです。高さ約300メートルの断崖絶壁からは、バレンツ海の水平線を一望できます。夏は、ツアーの途上でトナカイを放牧するサーミの人々に出会えるかもしれません。

DAY 7

ボーツフィヨルド⇒キルケネス
キルケネス⇒ベルレヴォーグ雪と氷の季節
ならではの
美しさを知る

© MARIA MOLTZAU - GUEST IMAGE



© TOMA BABOVIC

北の静かな港町
キルケネス

ロシア国境までわずか7キロメートルの北の街。道路標識などにはノルウェー語とロシア語が併記されています。ベルゲンへ向かう南行きルートの出発港であり、ベルゲン発の北行きルートの折り返し港または下船港です。



© ØRJAN BERTELSEN / HURTIGRUTEN

ここだけの特別な体験
キングクラブサファリ/スノーホテル

キルケネスでのエクスカーシオンでは、キングクラブ漁に同行する食べ放題ツアーやトナカイを見学したり、冬には犬ぞり体験ツアーなど。スノーホテルに併設されたレストランやバーにて、地元の食材を使った料理やドリンクも頂けます。

DAY 8

メーハムン⇒トロムソ

峻厳な自然が描く
極北の絶景山脈の間に伸びるかのような海峡
セロイスンデ

セロイヤ島とセイランド島との狭い海峡。険しい山脈が海からそそり立つような絶景が続き、特にセイランドの2つの巨大氷河は船からも見ることが出来ます。岩山が、海からそそりたつ極北の風景とすそ野にへばりつくように建つ小さな民家の眺めが印象的。夏はトナカイの放牧をするサーミの人々の姿があるかもしれません。



© HAMMERFEST TOURIST

世界最北の不凍港
ハンメルフェスト

北緯70度39分に位置する北の街。シベリアやアラスカの最北端と同緯度ですが、暖流により港は冬も凍ることはありません。こちらでは、小高い丘の上からハンメルフェストの街並みや海を望むツアーを予定しています。



© ØRJAN BERTELSEN

白銀の雪を抱いた美しいフィヨルド
リンゲンフィヨルド

トロムソに向かう途中にリンゲンフィヨルドの入り口からノルウェーの中で最も高い幾つかの山々がそびえるリンゲンアルプスを垣間見る事が出来るかもしれません。



© HURTIGRUTEN

北極圏の夜を彩る美しいメロディー
ミッドナイト・コンサート

南行きルートでは、真夜中にトロムソに寄港します。現代的なデザインと大きなステンドグラスが印象的なトロムスターン教会にて行われる、ミッドナイト・コンサートを鑑賞するツアーが人気です。



DAY 9

トロムソ⇒スタムスン

フッティルーテン屈指の絶景航路へ



↑ 険しい山々に囲まれた回廊のような風景 ラフテスンデ海峡

ヴェステローレン諸島とロフォーテン諸島との海峡。20キロメートルにわたり、両岸に1000メートル級の山々が連なります。北行きコースでの航行は夜ですが、南行きコースは日中通過するので「海のアλπス」と形容される絶景を楽しめます。



ダイナミックな岩山が間近に迫る トルフィヨルド

天候に恵まれれば、船長の判断でトルフィヨルド内へ船を進めます。このフィヨルドは、長さ2キロメートル、幅100メートルと比較的小規模。だからこそ船ならば、両岸に連なる荒々しい岩山や大小の島々を間近に見ることができます。



魅力的な港町でタラ漁にチャレンジ ロフォーテン・フィッシング

船は夕刻、ロフォーテン諸島最大の街スヴォルヴァールに到着します。数千年の昔からタラ漁を営んできた歴史があり、現在も世界有数の漁獲量を誇るこの町では、ボートに乗り換えてタラ釣りを楽しむツアーを予定しています。

DAY 10

ボードー⇒ロルヴィーク

北極圏を後にして、南へ



自然と共存してきた歴史を今に伝える 世界遺産ヴェガ島

数十の島々から成るヴェガ群島の中心的存在。1500年以上前から漁業と農業が営まれ、特に希少なケワタガモの羽毛採集が生業とされてきました。この文化的景観が持続可能な開発の例証として評価され、世界遺産に登録されました。



北欧の「思い出の味」で祝福 北極圏脱出儀式

北極圏の脱出を祝して、デッキではタラの肝油がふるまわれます。北欧で健康維持のために子どもに飲ませる「思い出の味」ですが、お口には合いますか。テイスティングコーナーの側には口直しのお酒が用意されることも。



海の絶景が楽しめるドライブングロード アトランティックロード

小さな島々を8つの橋で結んだ、ジグザグに伸びる全長約8キロメートルの道路。途中、4カ所に展望台が設けられており、天候に恵まれた日にはフィヨルドや大西洋の絶景を眺めることができます。



洞窟内に広がる神秘的な湖 大理石鉱山

クリスチャンセンでは、1938年から現在まで稼働中のベルヤット鉱山を見学するツアーがあります。大理石の採掘によって形成された洞窟に入り、内部に広がる透明な水をたたえた湖をボートに乗って遊覧します。

DAY 12

オーレスン⇒ベルゲン

旅のグランド・フィナーレ



下船後も街の散策を楽しんで ベルゲン

12日間のクルーズはようやく終了。世界遺産のブリッゲン地区や魚市場の散策など自由にお楽しみください。フッティルーテンでも、フロイエン山へのハイキング、フロム鉄道の乗車体験など多彩なツアーをご用意しています。

一列に並んだ7つの頂 セブンスターズ

昼頃にサンネスショーエンを出発してしばらくすると、高さ1000メートル前後の7つの頂が連なるセブンスターズが見えてきます。伝説によれば、トロール（妖精）の7人姉妹が姿を変えたものと言われています。



CRUISE LIFE

カジュアルにくつろぐ船内ライフ

フィヨルドをゆくフッティルーテンの船は、大自然の懐に入るよう設計されています。間近に迫る大自然との出会いは、忘れられない体験となるでしょう。生活航路として利用する人もいるため、船内の雰囲気はとてもカジュアル。リラックスしてお過ごしいただけます。ノルウェー流の「シンプルライフ」がここにあります。



ダイナミックな景色が間近に

沿岸近くを航行するフッティルーテンでは、外洋クルーズとは異なり、フィヨルドの風景が常に窓の外に広がります。船首のラウンジやデッキで、大自然のパノラマをお楽しみください。点在する集落を眺めるのも楽しいものです。

ドレスコードなしの気軽な旅

地元の人々も利用する航路のため、船内はカジュアルな雰囲気。夕食時にドレスアップする必要はありません。フレンドリーなクルーと乗客と一緒に笑う、気さくな光景もよく見られます。お一人で参加される方もリラックスしてお過ごしいただけます。



リビングのような心地よさ

船内には静かな時間が流れています。それは、乗客の皆さまがご自身の時間を大切にしているから。近年改装しているリノベーションシップ^(※)では、スκανジナビアン・スタイルのインテリアで、ご自宅のリビングのようにくつろいでいただけます。



カフェ&ティータイムもノルウェー流

雄大な風景を眺めながら、カフェ&ティータイムを楽しみませんか。リノベーションシップ^(※)には焼き立てのパンやアイスクリームを楽しめるカフェがございます。ノルウェー産のオーガニックなハーブティーもご用意しています。静かなひとときをどうぞ。



レクチャーホール

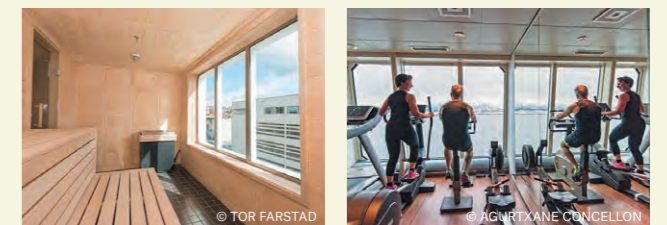
通常のクルーズとは異なり、華やかなショーはありません。代わりに充実しているのが、ノルウェーを知るレクチャー。エクスペディションチームが自然や文化、歴史についての講義を行います。

(※) 2016年以降に改装した船は、スタイリッシュなインテリアの「リノベーションシップ」として生まれ変わりました。該当船は20ページをご覧ください。



ノルウェーの食を楽しむダイニング

メインダイニングでは朝食と昼食のビュッフェ、ディナーのコース料理をお楽しみください。ワンランク上のアラカルトレストラン(別料金、船内で要予約)や軽食のピストロもございます(一部の船を除く)。いずれもノルウェーの食材を使った料理をご提供しています。



ジャクジーやサウナ、ジムでリフレッシュ

サンデッキでは屋外ジャクジーをお楽しみください。オーロラを眺めるひときは極上のリラックスタイムとなるでしょう。眺望のいいサウナやフィットネスルームもございます。



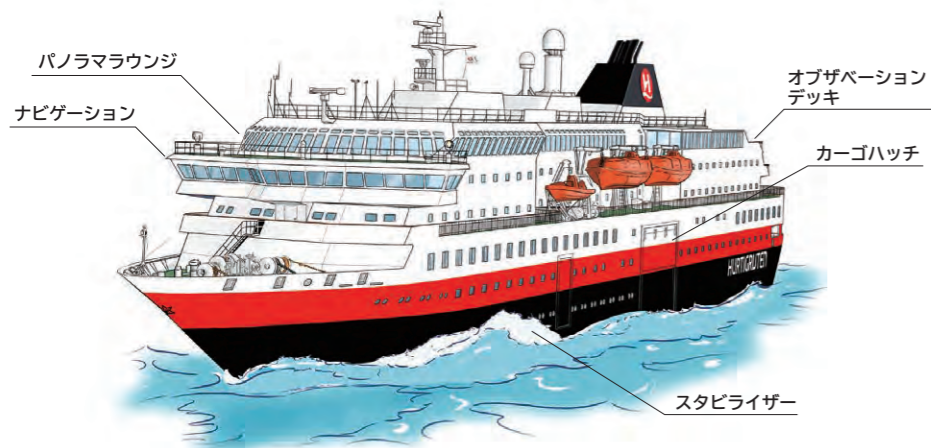
ショップ

船内にはショップもございます。ノルウェー発ブランドの衣類やアウトドア用品、お土産のほか、洗面用品やロゴグッズなどをご用意しています。

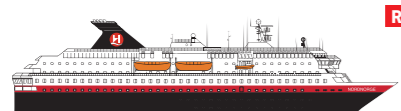
OUR FLEET

客船紹介

個性あふれる7隻の船が毎日ノルウェー沿岸を運航しています。

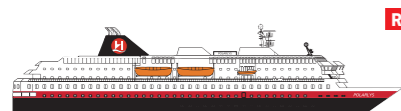


ノルウェー沿岸急行船



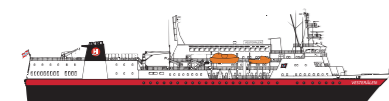
MS NORDNORGE ノールノルゲ号

建造年：1997年 乗客定員：590人
 改装年：2016年 客室数：211室
 総トン数：11,384トン デッキ数：7層



MS POLARLYS ポーリス号

建造年：1996年 乗客定員：619人
 改装年：2016年 客室数：219室
 総トン数：11,341トン デッキ数：7層

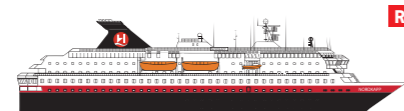


MS VESTERÅLEN ヴェステローレン号

建造年：1983年 乗客定員：490人
 改装年：2022年 客室数：141室
 総トン数：6,261トン デッキ数：7層

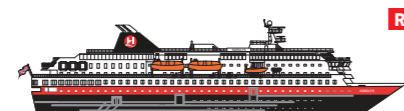
MS OTTO SVERDRUP オットー・スヴェルドルップ号

建造年：2002年 乗客定員：570人
 改装年：2020年 客室数：235室
 総トン数：15,690トン
 乗客定員：530人
 客室数：235室



MS NORDKAPP ノールカップ号

建造年：1996年 乗客定員：590人
 改装年：2016年 客室数：211室
 総トン数：11,386トン デッキ数：7層



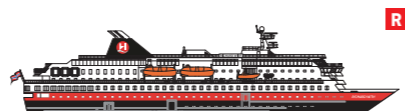
MS NORDLYS ノーリス号

建造年：1994年 乗客定員：590人
 改装年：2019年 客室数：219室
 総トン数：11,204トン デッキ数：7層



MS KONG HARALD コングハラルド号

建造年：1993年 乗客定員：590人
 改装年：2016年 客室数：221室
 総トン数：11,204トン デッキ数：7層



MS RICHARD WITH リカルドウィット号

建造年：1993年 乗客定員：590人
 改装年：2018年 客室数：215室
 総トン数：11,205トン デッキ数：7層

探検クルーズ船

南極、北極、グリーンランド、アイスランド、スヴァールバル、アラスカ、ガラパゴス諸島、カナリア諸島、アフリカなどを巡る探検クルーズも運行しております。

MS TROLLFJORD トロルフィヨルド号

建造年：2002年
 改装年：2023年
 総トン数：16,140トン
 乗客定員：500人
 客室数：259室



MS MAUD モード号

建造年：2003年
 改装年：2021年
 総トン数：16,151トン
 乗客定員：570人
 客室数：259室



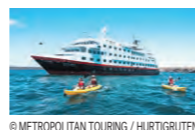
MS SPITSBERGEN スピッツベルゲン号

建造年：2009年
 改装年：2016年
 総トン数：7,344トン
 乗客定員：180人
 デッキ数：8層



MS SANTA CRUZ II サンタクルスII号

建造年：2002年
 改装年：2021年
 総トン数：2,664トン
 乗客定員：90人
 デッキ数：5層



※探検クルーズ船は9隻で運行しています。23ページもご参照ください。

使い捨てプラスチックの使用禁止

フッティルテンは2018年夏、世界のクルーズ会社で初めて、使い捨てプラスチックの使用を禁止しました。

LNGを使ったエコシップへの移行

2023年までに9隻の船を液化天然ガス(LNG)とバッテリーを併用したハイブリッド船に変更します。世界のクルーズ会社で最多です。

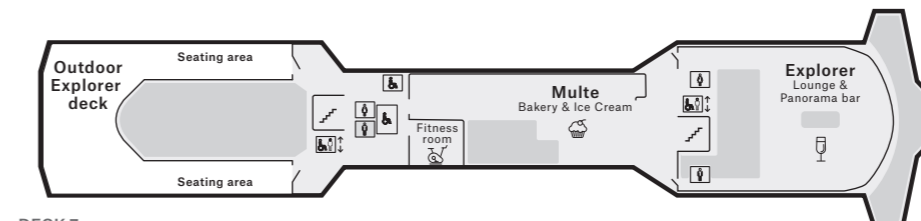
岸壁での充電に対応

ノルウェー沿岸で運航するすべての船を岸壁で充電できるよう変更します。2023年までに実施する計画です。

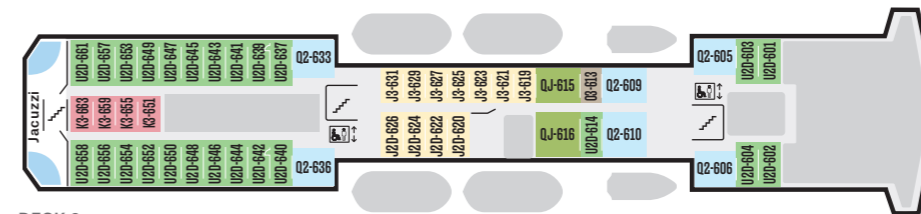
リノベーションシップ

2016年以降にモダンなスカンジナビアンスタイルに改装された船

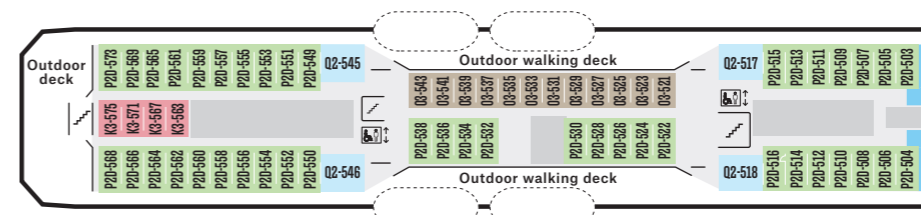
デッキプラン一例(ノールノルゲ号)



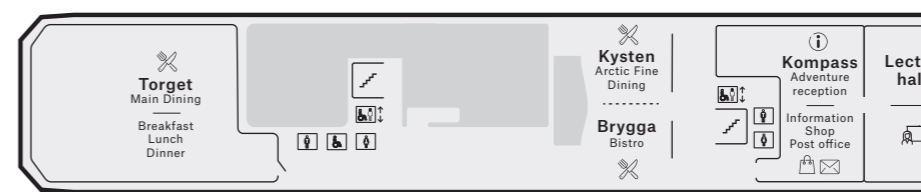
DECK 7



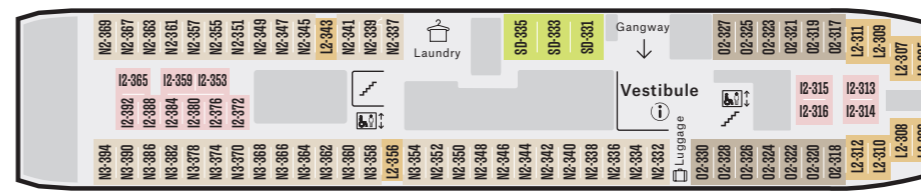
DECK 6



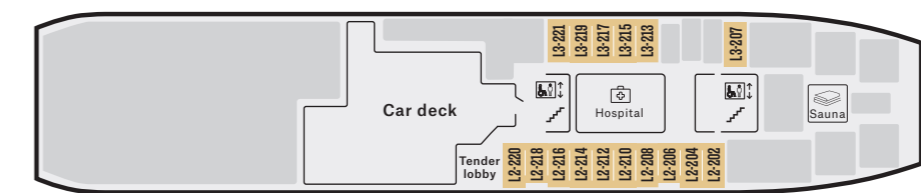
DECK 5



DECK 4



DECK 3



DECK 2

SCANDINAVIAN STYLE スカンジナビアン・スタイル



ビストロ



アラカルトレストラン



カフェ・ベーカーリー

モダンなインテリアに生まれ変わったレストラン、ラウンジ、カフェで快適な時間をお過ごしください。

客室カテゴリ

エクスペディション・スイート

- M スイート
- Q ミニスイート

アークティック・スーペリア

- QJ 海側スーペリア
- P 海側スーペリア
- U 海側スーペリア

ポラー・アウトサイド

- O 海側客室
- N 海側客室
- SD 海側客室
- L 海側客室
- J 海側客室

ポラー・インサイド

- K 内側客室
- I 内側客室

客室設備など(全船共通)

○客室には、シャワー、トイレ、ヘアードライヤーが配されています。全身シャンプー、コンディショナーをご用意しています。※歯ブラシ、歯磨き粉、スリッパなどをご用意しておりません。各自にてご持参ください。

○洗濯機、乾燥機、アイロンのあるコインランドリーは全船でご利用いただけます。コインはレセプションで購入いただけます。

○客室にセーフティボックスはありません(ミッドナットソル号とトリルフィヨルド号のスイート客室の一部にはご用意しています)。貴重品の管理はご自身でお願いいたします。

○車イスをご利用の方の客室をご用意しております(ロフテン号を除く)。船内にはエレベーターがあり、段差の少ないバリアフリー対応になっています。予約時にお申しつけください。ご参加には、ご自身の車イスの持参、介助人(付き添いの方)の同行が必要です。

CABIN

客室紹介

EXPEDITION SUITES エクスペディション・スイート



M 스위트
28-30㎡
クイーンサイズベッド、ソファ、テレビ、ミニバー、湯沸かしポット(フィンマルケン号)



MG グランドスイート
35-37㎡(トルフィヨルド号、ミッドナットソル号、フィンマルケン号)
28㎡(スピッツベルゲン号)
クイーンサイズベッド、ソファ、テレビ、ミニバー、湯沸かしポット、シャワー&トイレ(一部バススタブ付き)、海に面した出窓付きまたはバルコニー付き



Q ミニスイート
15-20㎡
クイーンサイズベッド、ソファ、テレビ、ミニバー、湯沸かしポット、シャワー&トイレ

ARCTIC SUPERIOR アークティック・スーパー



QJ 広い海側スーパー/視界制限あり 15-20㎡
クイーンサイズベッド、ソファ、テレビ、湯沸かしポット、シャワー&トイレ(QJキャビンがあるのはノールノルゲ号のみ)



U 海側スーパー/上層階 8-13㎡
ダブルベッド、湯沸かしポット、シャワー&トイレ、テレビ(一部の船を除く)



P 海側スーパー/中層階 8-13㎡
ダブルベッド、湯沸かしポット、シャワー&トイレ、テレビ(一部の船を除く)

POLAR OUTSIDE ポーラー・アウトサイド



O 海側客室/中低層階 7-13㎡
ツインベッドまたはダブルベッド、シャワー&トイレ



N 海側客室/中低層階 7-13㎡
ツインベッドまたはダブルベッド、シャワー&トイレ



L 海側客室/低層階 8-13㎡
ツインまたはダブルベッド、シャワー&トイレ



J 視界制限客室/低層階 8-13㎡
ツインまたはダブルベッド、シャワー&トイレ

POLAR INSIDE ポーラー・インサイド

K I 内側客室 8-11㎡
ツインベッドまたはダブルベッド、シャワー&トイレ



ACCESSIBILITY アクセシビリティ客室

車イス対応客室 15-17㎡
ツインベッド、シャワー&トイレ



お得なリピーター会員プログラム 「1893アンバサダー」

フットゥーテンでは、お得なリピーター会員プログラム「1893アンバサダー」をご用意しております。対象となるのは、ノルウェー沿岸急行船、または探検クルーズを3泊以上ご利用いただいた方。入会をご希望の方は乗船後、下記サイト(英語版)でご登録ください(ご予約番号が必要です)。会員の方々には無料のニュースレター(英語版)をお送りいたします。



＜ご登録URL＞
<https://global.hurtigruten.com/about-us/customer-loyalty-programme/become-a-member/>

乗船料金が5%割引

ノルウェー沿岸急行船

2回目以降の乗船料金が5%割引になる特典です。季節ごとに異なるノルウェーの魅力を感じてください。

クルーズ料金が5%割引

探検クルーズ

フットゥーテンでは南極やグリーンランドなどの探検クルーズも実施しています。沿岸急行船をご利用後、探検クルーズをご利用の場合、料金が5%割引になります。早期申込割引との併用も可能です。

寄港地ツアーが5%割引

ノルウェー沿岸急行船

一部の寄港地ツアーの料金が5%割引になるお得な特典です。

客室に「ウェルカム・バスケット」をご用意

フルーツやナッツなどが入ったウェルカム・バスケットを乗船時、客室にご用意いたします。

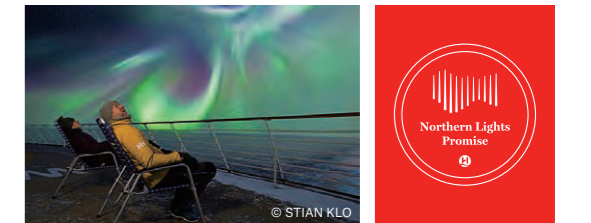
オーロラ観賞を保証 オーロラプロミス

オーロラ出現を船内放送で

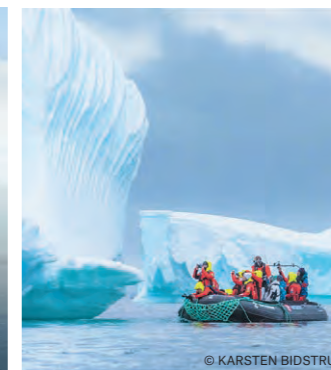
北極圏では冬季に頻りに出現するオーロラ。ノルウェー沿岸を航行するフットゥーテンでは、オーロラ観測の機会がたくさんあります。オーロラが出現した際には、船内放送でご案内いたします。わざわざツアーで出かける必要はありません。パノラマラウンジや屋外デッキで、遮るものないオーロラの景色をお楽しみください。

出現しない場合、片道コースを無料提供

オーロラが出現するのは例年9月～3月。10月1日～3月31日の期間にベルゲンを出発する12日間の往復コースをご利用いただきオーロラが出現しなかった場合には、6～7日間の片道コースを無料でご提供いたします(帰国日から28日以内にご予約ください。航空券、寄港地ツアー、荷物の取り扱いが含まれません。譲渡・変更不可)。当キャンペーンは突然中止になる可能性がありますので、予めご了承ください。



さらなる冒険の旅へ 世界初 エコ・ハイブリッド探検クルーズ船、就航!



燃料と電池のハイブリッド方式を採用した世界初の探検船「ロアル・アムンセン号」が就航しました。ノルウェーの偉大な探検家の名を冠した、環境にやさしいエコ・ハイブリッド探検船です。同型船も就航予定。フットゥーテンで南極やグリーンランドなど、さらなる冒険の旅に出かけませんか。



新造船 MS ROALD AMUNDSEN ロアル・アムンセン号 MS FRIDTJOF NANSEN フリチョフ・ナンセン号

建造年 2019年(ロアル・アムンセン号)
2020年(フリチョフ・ナンセン号)
総トン数: 20,889トン 客室数: 265室
乗客定員: 530人 デッキ数: 11層

以下の2船でも探検クルーズを実施しています。

MS FRAM フラム号

建造年: 2007年
改装年: 2022年
総トン数: 11,647トン
乗客定員: 318人
デッキ数: 8層



MS NORDSTJERNEN ノールスチャーネン号

建造年: 1956年
改装年: 2014年
総トン数: 2,191トン
乗客定員: 149人
デッキ数: 4層

